

幼児教育の無償化を求める決議文

我が国は現在、世界に類を見ない少子化社会を迎えています。そして、内閣府の調査では、子育ての最大の課題として、保護者の経済的負担の軽減を求める声が一番多くなっています。

今回、全日本私立幼稚園連合会が運動を進めている「幼児教育の無償化」は、就園奨励費を増額していただくことにより、実質的に私たち私立幼稚園の保護者負担を限りなく小さくするものであり、私たち保護者の切なる思いにまさに通じるものであり、この運動の結果、日本全体のすべての幼児がより質の高い幼児教育を受けられるようになることを心より願っています。

私たち、私立幼稚園の保護者は、全日本私立幼稚園連合会とともに「幼児教育の無償化」を1日も早く実現し、社会全体で子どもたちのことを考える第一歩を歩みだすとともに、以下のことを決議します。

- 一、私たちは、全日本私立幼稚園連合会とともに「幼児教育の無償化」を求める運動を積極的に展開し、一日も早い実現に向けて全力で努めます
- 二、私たちは、教育の原点が家庭にあることを再認識し、家族が協力し合つて絆を深め、家庭が、子どもにとって最も安心でき、共に学びあえる場になるよう努めます
- 三、私たちは、心豊かな子どもを育むために、私立幼稚園の教育を通して子どもと共に、「生きる力」を学びあい、自らの人格向上の研鑽に努めます
- 四、私たちは、地域の人々との絆を深め、災害や環境汚染あるいは犯罪から生命を守り、安全が確保され、安心して暮らすことのできる地域社会づくりに努めます

平成25年7月2日

第28回全日本私立幼稚園PTA連合会
全 国 大 会